

防振架台仕様書

型式 N-SPH1130MAZ

機器

現場名

系統名

架台質量 26 kg

防振材(コイルスプリング)

△ NS250-45 2.90[kgf/mm] 4 個

△ NS250-65 4.19[kgf/mm] 2 個

上ベース □60x30xt2.3 12.0 kg

下ベース □60x30xt2.3 8.9 kg

耐震ストッパーボルト M16 4 本

耐震基準 水平 2.0 G, 鉛直 1.0 G

表面処理 溶融亜鉛めっき
HDZT56

適用地域 標準・塩害地域

<付属品>

機器固定ボルト 溶融亜鉛めっき
M12x70L (平W, 角W, NTx2付) 4 組

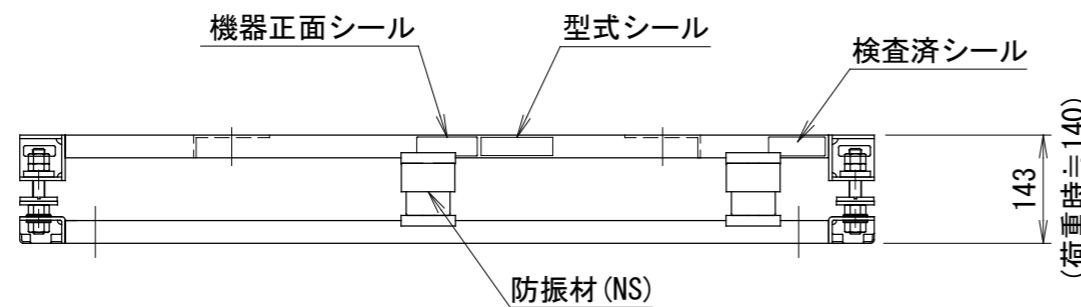
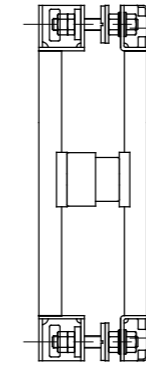
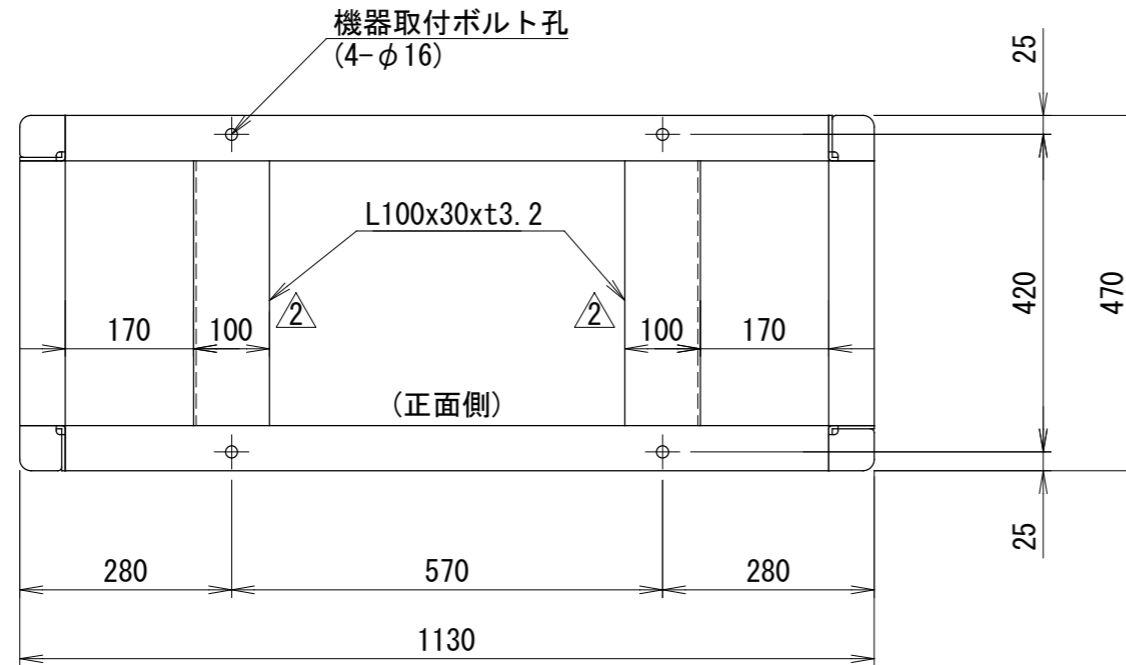
<備考>

番号	日付	改訂記事
△1	'15.04.28	防振材仕様見直し, 型式追記
△2	'15.12.25	補強アングル向き変更
△3	'16.08.22	注記変更
△4	'23.07.06	図枠変更

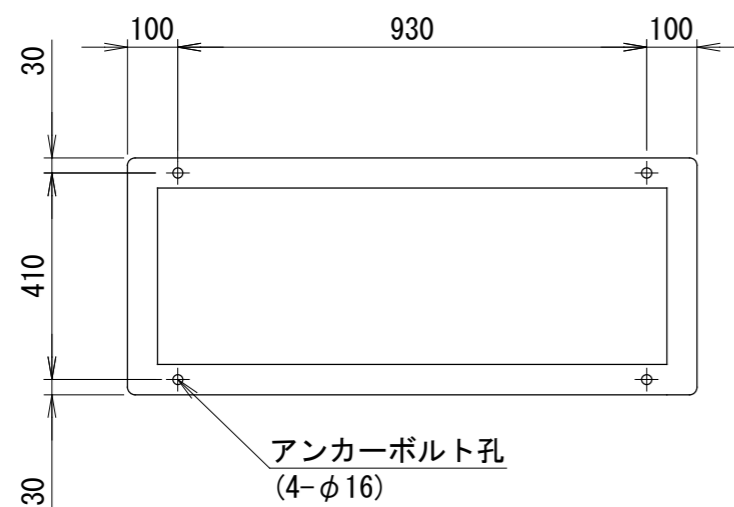
承認日	承認	設計	作図
'15.03.09	澤山	金澤	浅野

ネミー株式会社

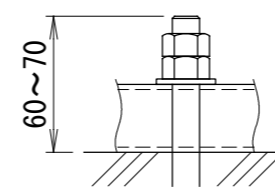
図番 1-HTA178



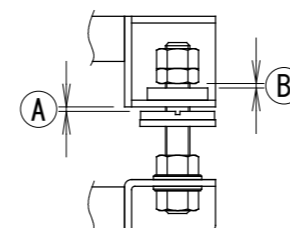
<アンカー寸法図> SCALE= 1:15



<アンカー>(参考)
接着系アンカー(M12)
有効埋込: 90mm以上



<ストッパー>



<注記>△3

- 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
- アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
- 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
- ストッパーの調整
機器設置後に左図 (A) (B) 共に1~2mm程度
隙間を開けてください。
- 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。